

## 垂水中央中ソフトテニス部 大活躍



8月に開催された鹿児島県中学校夏季研修大会で垂水中央中学校ソフトテニス部が女子優勝、男子準優勝の優秀な成績を収めました。特に女子は部員が6人しかいなく、一人も欠けることができない状態で優勝を勝ち取りました。中学校からソフトテニスを始めた厚地陽菜香さん(2年)は「最初の試合は緊張して、ガチガチで動けませんでした。仲間と勝ち続けることで集中力が高まり、調子が上がりました。新チームの初めての大会で優勝できてうれしかったです」と話しました。

## キャッチフレーズは「耀響」 垂水中央中定期演奏会



8月22日、垂水市文化会館で第11回垂水中央中学校吹奏楽部定期演奏会が開催されました。日頃の練習の成果を美しい音色で表現し、会場は心地よい空気に包まれました。部長の井之上真結さん(3年)は「演奏終了後、コロナ禍でコンクールが中止になった悔しさや、部活動に一区切りつく寂しさもあり、涙する場面もありました。でも、最後は最高の仲間と笑顔で締めくくることができました。演奏会の開催に協力をいただいた皆様に感謝します」と話しました。



## 垂水キッズ ST 九州大会出場



8月に開催された小学生夏季ソフトテニス大会(団体戦)で、垂水キッズソフトテニススポーツ少年団が男子の部で3位入賞し、小学生全九州大会予選男子の部で、深見・美坂ペア(優勝)、児玉・中馬ペア(7位)が、女子の部で森山・鎌田ペア(3位)が九州大会出場を決めました。中馬怜央さん(垂水小6年)は、「試合中、暑さでフラフラでしたが、絶対に九州大会に行きたいという気持ちで頑張りました。今後は暑さに負けない体力づくりをしたいと思います。初めての九州大会出場なので楽しみたいです」とうれしそうに話してくれました。

## たるみず折鶴の皆さんが 九州整備局長から感謝状



7月20日、市内でボランティア活動等を行っているたるみず折鶴の会の皆さんに対し、九州地方整備局長から感謝状が贈呈され、8月20日、同会の皆さんが報告のため市長室を訪れました。同会は、荒崎パーキングのごみ拾いやトイレの一輪挿しや花壇の手入れなどを行っており、その功績により今回の感謝状が贈呈されました。同会の皆さんは「このような感謝状をいただき、驚きました。この活動を通してさまざまな方から温かい言葉を掛けられるので、とても励みになっています」と話されました。

昨年11月に民生委員を退職された小牟田哲司さん(新城地区)・今村義弘さん(牛根地区)が厚生労働大臣特別表彰を受賞され、9月10日、垂水市民生委員協議会全体会で伝達式が行われました。これは、多年にわたり民生委員・児童委員活動に多大な功績があった方に、そのご労苦に報いるために厚生労働大臣の特別表彰が贈られるものです。小牟田さんは15年間、今村さんは27年間、地域の住民の相談支援等に尽力されました。受賞おめでとうございます。



▲左から/今村義弘さん(代理)、尾脇市長、小牟田哲司さん

## 小牟田さん・今村さん 厚生労働大臣特別表彰

8月22日、鹿児島実業高校サッカー部の皆さんが牛根漁業協同組合周辺の清掃ボランティア活動を行いました。これは、本市で合宿を行う際に使用する水を同漁協が提供している縁もあり、皆さんが日頃のお礼を込めて、清掃してくれたものです。約100人の部員でたくさんのごみを収集し、今回の取組に対し、同漁協・田村眞一代表理事組合長からは激励の言葉が贈られ、漁協組合員の方々も感謝しきりでした。サッカー部の皆様のご活躍を祈念いたします。



## 鹿実サッカー部 ボランティア作業